

生 活 環 境 部

生 活 環 境 課

まちづくり協働課

市 民 課

保 険 年 金 課

水 道 課

市 民 会 館

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		生活環境課	
事業名		251 特別会計繰出金		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	04 衛生費	
					項	03 上水道費	
					目	01 上水道費	
				主な内訳			
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)			
	施策	05 上水道の整備		意図 (どのように)			
事業の概要							
事業全体としての課題							
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値					
	実績値						
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	60,500	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	45,884	6,980	8,288	4,254	7,012	
	実績額計	45,884	67,480	8,288	4,254	7,012	
	予算額計	0	74,437	8,288	4,254	7,012	
執行率		%	90.65 %	100 %	100 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				生活環境部		生活環境課		
事業名	366 保健衛生一般事務費			予算	会計	01 一般会計		
					款	04 衛生費		
					項	01 保健衛生費		
					目	01 保健衛生総務費		
根拠法令				主な内訳				
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)				
	施策	05 上水道の整備		意図 (どのように)				
事業の概要				県中央広域水道用水供給事業の促進並びに県計画に関する連絡調整。関係機関に対する要望。事業に関する調査研究等を行っている協議会です。				
事業全体としての課題				水量（水源）の確保等に伴う設備投資に係る費用は、水道料金等にも反映されるため、需要と供給のバランスを考えながら計画的に事業展開する必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標							
		年度	平成26年度		平成27年度			
		目標値	0		0			
	実績値							
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	34	31	40	40	40		
	実績額計	34	31	40	40	40		
	予算額計	46	42	40	40	40		
執行率		73.91%	73.81%	100%	100%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	協議会による要望回数		協議会にて、中央要望等を行った回数			回		
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		生活環境課	
事業名	8695 簡易水道事業会計（総括）			予算	会計	04 簡易水道事業会計	
					款	×× ー	
					項	×× ー	
					目	×× ー	
根拠法令	水道法、石岡市簡易水道事業給水条例 等			主な内訳			
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ（生活・環境）		顧客（誰を）	石岡市簡易水道（三村）の利用者		
	施策	05 上水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要				三村地区簡易水道の配水施設を、国庫補助金の活用により更新し、湖北水道企業団との統合に向けて整備します。先行して、配水施設の設計、工事の管理監督業務等を水道業務に精通している湖北水道企業団に委託しております。			
事業全体としての課題				簡易水道事業は、設置後数十年経過し施設の老朽化が進んでいました。このため、給水管からの漏水が発生しており、有収率が低下傾向にありました。統合にあたり、水道料金の見直しも必要になってきます。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値					
		実績値					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	81,474	123,729	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	242,800	380,300	0	
	その他	0	0	35,091	51,038	0	
	一般財源	0	0	5,800	1,700	0	
	実績額計	0	0	365,165	556,767	0	
	予算額計	0	0	371,497	568,635	0	
執行率		%	%	98.3 %	97.91 %	%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	協議会による要望回数		協議会にて、中央要望等を行った回数			1	1
	配水管工事延長						21.684
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
H28年度の事務統合に向け湖北水道企業団と協議検討を進める。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		生活環境課	
事業名		34 ごみ減量・資源化推進事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	04 衛生費	
					項	02 清掃費	
					目	02 塵芥処理費	
				主な内訳		需用費, 補助金交付及び負担金	
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	市民, 市民団体		
	施策	06 循環型社会の構築		意図 (どのように)	資源ごみの集団回収の促進によるごみの減量化を図ります。		
事業の概要		家庭から排出されるごみの分別について、ごみカレンダーを作成し、ごみ出しルールの徹底を図ります。 資源ごみの回収を年2回以上実施した登録団体に対し、補助金の交付を行っています。					
事業全体としての課題		循環型社会形成を構築していくために、ごみの減量化やリサイクルを促進する必要があります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	資源化率		資源化量／総排出量 資源ごみを含めた総排出量に占める資源物の割合を算出する。		%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	20		20.6		
	実績値	18.3					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	2,227	2,215	2,110	1,989	2,602	
	一般財源	0	0	0	0	0	
	実績額計	2,227	2,215	2,110	1,989	2,602	
	予算額計	2,778	2,816	2,816	2,633	2,602	
執行率		80.17%	78.66%	74.93%	75.54%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	資源ごみ回収補助金		資源ごみの回収団体に対する補助			団体	64
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
集団回収によるごみの減量化やリサイクルを促進するためには、新規の登録団体や実施回数を増やすとともに、広報紙等による周知活動が必要です。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		生活環境課	
事業名	41 清掃一般事務費	予 算	会計	01 一般会計			
			款	04 衛生費			
項	02 清掃費						
目	01 清掃総務費						
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		主な内訳	需用費, 負担金補助及び交付金			
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したま ちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	市民全般		
	施策	06 循環型社会の構築		意図 (どのように)	一般廃棄物の適正な処理を行い, 住環境の向上を図ります。		
事業の概要			一般家庭から出される一般廃棄物(ごみ・し尿)を処理します。石岡地区は霞台厚生施設組合環境センターへ搬入し, 八郷地区は新治地方広域事務組合環境クリーンセンターへ搬入し適正な処理を行います。湖北環境衛生組合, 霞台厚生施設組合及び新治地方広域事務組合への運営負担金が主な経費です。				
事業全体としての課題			ごみ処理施設の老朽化に伴い, 新施設の建設に向けて検討を進めています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	1人1日当たりのごみ排出量		ごみ減量化の推進 (ごみ収集量÷人口)		g	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	893	887			
	実績値	942					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	714,111	738,482	750,381	727,355	741,737	
	実績額計	714,111	738,482	750,381	727,355	741,737	
	予算額計	728,924	738,617	751,379	734,618	741,737	
執行率		97.97%	99.98%	99.87%	99.01%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	し尿処理量		湖北環境衛生組合石岡クリーンセンターで処理されるし尿処理量			k l	3,153
	石岡地区ごみ量		霞台厚生施設組合環境センターで処理されるごみの量			t	18,404
八郷地区ごみ量		新治地方広域事務組合環境クリーンセンターで処理されるごみの量			t	7,714	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
生活環境に支障がないよう, 一般廃棄物(ごみ・し尿)を適正に処理する必要がある, ごみ処理施設については, 施設の老朽化に伴い新施設の建設に向けて検討を進めています。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		生活環境課	
事業名	363 し尿処理経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	04 衛生費	
					項	02 清掃費	
					目	03 し尿処理費	
根拠法令		廃棄物の処理及び清掃に関する法律		主な内訳		需用費, 役務費, 委託料	
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	市民		
	施策	06 循環型社会の構築		意図 (どのように)	し尿を汲み取りし、適正に処理する。		
事業の概要				し尿の汲取り(委託)処理経費です。 し尿証紙指定販売店に証紙を販売します。			
事業全体としての課題				下水道や農業集落排水及び浄化槽の普及により、減少傾向となっています。 し尿汲取りの証紙制度は、石岡地区だけがを行っています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	年間汲取り量		下水道等の普及によるし尿汲取り減少		k l	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	3,497	3,188			
		実績値	3,153				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	17,307	16,226	15,273	14,731	15,387	
	一般財源	1,974	1,550	1,784	1,351	1,467	
	実績額計	19,281	17,776	17,057	16,082	16,854	
	予算額計	21,719	20,311	17,951	16,693	16,854	
執行率		88.77 %	87.52 %	95.02 %	96.34 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	し尿処理量		し尿汲取り処理量(石岡地区)			k l	2,163
	証紙販売件数		証紙販売店への販売件数			件	170
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
下水道、農業集落排水及び浄化槽の普及により減少傾向にあるが、汲み取り式トイレを使用する市民がいる限り必要な事業です。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		生活環境課	
事業名	454 塵芥処理経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	04 衛生費	
					項	02 清掃費	
					目	02 塵芥処理費	
根拠法令		廃棄物の処理及び清掃に関する法律			主な内訳	報酬、需用費、役務費、委託料、補助金交付金	
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)			顧客 (誰を)	市民全般	
	施策	06 循環型社会の構築			意図 (どのように)	一般家庭から排出される廃棄物を回収し適正処理を行います。不法投棄防止のため、巡回監視を行	
事業の概要				一般家庭から排出される廃棄物を回収し、適正に処理します。不法投棄防止のために監視員による巡回監視を行います。			
事業全体としての課題				環境問題からごみの分別化は進んでいるが、不法投棄はなくなる状況です。更なるごみの減量・リサイクル推進に努める必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	1人1日当たりのごみ排出量		ごみ減量化の推進 (ごみ総排出量÷人口)		g	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	893	887			
		実績値	942				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	35,044	38,746	35,950	33,253	40,329	
	一般財源	177,340	178,404	181,823	198,157	193,704	
	実績額計	212,384	217,150	217,773	231,410	234,033	
	予算額計	216,131	220,357	218,265	233,231	234,033	
執行率		98.27 %	98.54 %	99.77 %	99.22 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	環境監視員報酬		環境監視員の人数			人	28
	石岡地区ごみ収集量		石岡地区内から発生するごみの量			t	18,757
	八郷地区ごみ収集量		八郷地区内から発生するごみの量			t	8,006
事業の成果と今後の方向性						見直し年度 (目標年度)	
一般家庭から排出されるごみについては、市町村が収集・運搬・処分を行うことが法律で定められています。分別収集の徹底、市民意識の高揚を図ることで、ごみの減量化と資源の有効活用に結びつきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		生活環境課	
事業名	40 霞ヶ浦浄化対策経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	04 衛生費	
根拠法令	茨城県霞ヶ浦水質保全条例				項	01 保健衛生費	
					目	04 公害対策費	
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	霞ヶ浦, 市内の河川, 池沼, 市民		
	施策	07 環境保全の推進		意図 (どのように)	安心安全な水環境を保全します。		
事業の概要				霞ヶ浦の水質環境を保全するため、流入する水質等の分析、清掃活動のほか、生活排水対策として高度処理型合併処理浄化槽設置に関する補助金を交付しています。霞ヶ浦に関連する市町村と広域の協議会を組織し、ボランティア活動やイベントなど各種啓発活動を行っています。			
事業全体としての課題				霞ヶ浦富栄養化のため、夏場アオコ等が発生しているときがあります。流入する水質を浄化するため、生活排水を処理できる環境を整える必要があります。また、その結果をモニタリングするため水質調査等を継続して実施していく必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	霞ヶ浦(西浦)のCOD		霞ヶ浦(西浦)におけるCODの値(年平均)		mg/l	平成27年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	7.4	7.4			
	実績値						
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	117	117	112	112	103	
	一般財源	3,517	1,821	4,055	1,849	2,864	
	実績額計	3,634	1,938	4,167	1,961	2,967	
	予算額計	3,634	2,606	5,384	1,961	2,967	
執行率		100%	74.37%	77.4%	100%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	水質分析箇所数		恋瀬川・山王川・園部川 12回/年 恋瀬川(旧八郷) 5ヶ所 3回/年 工場等(約10ヶ所)			ヶ所	
	高浜入り湖面・湖岸清掃回数		霞ヶ浦の高浜入りを中心に水面の清掃を行う 月1回			回	
水質分析箇所(池)		東ノ辻・上谷和原・御前山・生板・柏原池 EM菌投入池を含む分析(夏期・冬季)			ヶ所		
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
協働で行う清掃事業を今後もより地域に浸透させていきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		生活環境課	
事業名	155 狂犬病予防経費	予 算	会計	01 一般会計			
			款	04 衛生費			
			項	01 保健衛生費			
			目	02 予防費			
根拠法令	狂犬病予防法		主な内訳				
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	主に犬、その飼い主		
	施策	07 環境保全の推進		意図 (どのように)			
事業の概要			狂犬病の発生を予防、まん延の防止及び撲滅を目指して、『犬の登録』、『狂犬病予防注射』の集団接種を実施します。				
事業全体としての課題			狂犬病予防のため、狂犬病予防法上、犬の登録（出生・新規、死亡）や予防接種が義務付けられていますが、死亡時の届け出が未提出の場合も多く存在します。また、予防接種率も約70%となっています。 飼育を放棄する方や散歩時のマナーが悪い方もいます。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	狂犬病発生件数		市内で狂犬病が発生した件数		件	
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	0	0			
		実績値					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	1,127	0	1,032	1,079	1,150	
	一般財源	0	951	0	0	0	
	実績額計	1,127	951	1,032	1,079	1,150	
	予算額計	1,127	995	1,192	1,171	1,150	
執行率		100%	95.58%	86.58%	92.14%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	犬の登録頭数		市内の犬登録総頭数			頭	6,132
	犬の新規登録頭数		年度中に市に登録し、鑑札を交付した枚数			頭	342
	予防接種を受けた頭数【集団】		市で実施する集団予防接種にて接種した頭数			頭	1,696
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		生活環境課	
事業名	255 防除・防疫事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	04 衛生費	
			項		01 保健衛生費		
			目		02 予防費		
根拠法令	石岡市スズメバチ駆除補助金交付要綱			主な内訳			
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	スズメバチを駆除した市民 (企業を含む)		
	施策	07 環境保全の推進		意図 (どのように)			
事業の概要				スズメバチの巣を駆除した市民等からの申請に基づき、駆除費用に対して上限5,000円を限度に2分の1を補助します。水害等発生時に被災した場所に石灰を散布し、防疫を行います。公的な個所に営巣されたスズメバチの巣を駆除します。			
事業全体としての課題				スズメバチが住民の生活圏に巣を営巣することが多くなり、市民から巣の除去依頼 (誰に依頼すれば良いかわからない) が多く寄せられています。一方、1年に1度きり活用可能な少額補助金の割に、事務に対するコスト (人件費) が多くかかっています。台風や集中豪雨時に、水害や土砂災害が発生することがあります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	0	0			
		実績値					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	547	351	790	404	840	
	実績額計	547	351	790	404	840	
	予算額計	547	937	790	890	840	
執行率		100%	37.46%	100%	45.39%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	スズメバチ駆除補助金交付件数		スズメバチ駆除した方に補助金を交付した件数			件	65
事業の成果と今後の方向性						見直し年度 (目標年度)	
水害発生時に各種対処するため、また公の場所等に営巣されたスズメバチの巣を駆除するための予算であり、利用実績がなくとも一定額を確保し、万が一に備える必要があります。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		生活環境課	
事業名	367 環境美化推進事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	04 衛生費	
項	01 保健衛生費						
目	03 環境衛生費						
主な内訳	需用費, 委託料, 負担金及び交付金						
根拠法令							
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	美化クラブ会員, 市民		
	施策	07 環境保全の推進		意図 (どのように)	公共用地 (道路・公園) の清掃や花苗の植栽による環境美化を推進し, 住環境の向上を図る。		
事業の概要				「美しい石岡をつくる市民の会」への補助を行います。公共施設へ花苗の配布や庁舎花壇を活用した美化運動を推進します。			
事業全体としての課題				「美しい石岡をつくる市民の会」を構成する美化クラブの八郷地区への拡大が必要です。市民清掃作戦のごみ収集作業については, 石岡地区が職員で回収し, 八郷地区は業者委託となっているため統一するのが難しい状況です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	美化クラブ数		市内の美化クラブ数		団体	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	42	44			
		実績値	41				
事業計画	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	93	0	3,530	
	一般財源	3,507	3,394	3,251	3,422	0	
	実績額計	3,507	3,394	3,344	3,422	3,530	
	予算額計	3,803	3,612	3,948	3,534	3,530	
執行率	92.22 %	93.96 %	84.7 %	96.83 %	100 %		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	市民清掃作戦の実施		市民による市内一斉清掃の年度内の実施回数			回	2
	美化クラブへの花苗配布		環境美化活動の一環として, 美化クラブに配布する花の苗数			ポット	19,736
	美しい石岡をつくる市民の会補助金		環境美化推進を目的とする美しい石岡をつくる市民の会に対する補助			団体	41
事業の成果と今後の方向性						見直し年度 (目標年度)	
美化クラブの設立数の増加を図るため, 広報紙やホームページ等による啓発を行います。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		生活環境課	
事業名		368 水の路クリーンナップ事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	04 衛生費	
					項	01 保健衛生費	
					目	04 公害対策費	
				主な内訳		需用費・委託料	
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	高浜地区の市民		
	施策	07 環境保全の推進		意図 (どのように)	下水道や農業集落排水が整備導入されていない高浜地区の生活排水を集合処理しています。		
事業の概要				「高浜地区」の生活排水を「四万十方式」と呼ばれる高性能水質浄化プラントを活用し、窒素やリン等を除去することにより、霞ヶ浦の水質保全に努めています。			
事業全体としての課題				下水道や農業集落排水、合併処理浄化槽設置補助等が整備・導入されていない地域があります。耐用年数が経過し、更新計画等を計画的に考えなければならない時期に来ています。(基金等造成していません。)『生活排水のあり方』と『施設更新』等を市の政策全体で相対的に評価し、選択と集中を実施する必要があります。市として『施設更新』に関連するガイドラインを策定すべきです。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	霞ヶ浦(西浦)のCOD		霞ヶ浦(西浦)におけるCODの値(年平均)		mg/l	平成27年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	7.4	7.4			
	実績値						
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	2,223	2,222	5,572	3,980	4,770	
	実績額計	2,223	2,222	5,572	3,980	4,770	
	予算額計	2,223	3,892	5,572	4,064	4,770	
執行率		100%	57.09%	100%	97.93%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	処理水量		排水処理施設の処理能力			m ³ /日	570
	処理対象戸数		計画時の処理対象個数			戸	144
参考：流入水のBOD		各年4月の値 平成23年は災害復旧により11月の値			mg/l	38	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
今後運用していくにあたり、ランニングコスト及び設備更新費用を踏まえたうえで今後の事業展開を検討する必要があります。						平成27年度	

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		生活環境課	
事業名	553 公害対策経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	04 衛生費	
根拠法令	大気汚染防止法, 水質汚濁防止法等				項	01 保健衛生費	
					目	04 公害対策費	
				主な内訳	需用費・委託料		
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	市民及び工場・事業場等		
	施策	07 環境保全の推進		意図 (どのように)			
事業の概要				公害等、問題が発生した時に各種調査・分析を行い、地域の安全・安心を守っています。河川等において、油等の流失事故が発生した場合、被害の拡大を防ぐため、オイルフェンス・マット等を用意しています。			
事業全体としての課題				不法投棄等の場合、原因者が特定できず改善策を明確に打ち出せない場合が多々あります。地域住民の不安を解消するため事後観察で数年間水質分析等を行っています。現在、異常数値等が出ていません。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	公害苦情受理件数		大気汚染, 水質汚濁, 騒音・振動, 悪臭等に関する年間苦情件数		件	
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	15	15			
		実績値	8				
事業計画	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	709	1,705	1,736	1,396	2,561	
	実績額計	709	1,705	1,736	1,396	2,561	
	予算額計	709	2,685	1,736	1,396	2,561	
執行率	100%	63.5%	100%	100%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	水質分析回数(川又地区)		残土埋立地区の水質調査			回	3
	水質分析回数(東山崎地区)		産業廃棄物不法投棄現場の水質分析(東山崎2, 青柳1)			回	3
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
問題発生時から一定期間が経過しているため、今後の検査体制等を地元と協議していく必要があります。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		生活環境課	
事業名	6823 放射線対策経費			予算	会計	01 一般会計	
	根拠法令				款	04 衛生費	
			項	01 保健衛生費			
			目	03 環境衛生費			
				主な内訳	賃金・需用費・委託料・備品購入費		
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したま ちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	市民・企業等		
	施策	07 環境保全の推進		意図 (どのように)			
事業の概要				放射線・放射能に関する総合調整を行っています。 ・ 市内各所の放射線測定 ・ 放射線測定器の貸出 ・ 食品放射能測定システムによる個人生産農作物等の放射能測定 ・ 市産農作物、飲料水等の放射能測定 ・ 測定結果の広報紙、ホームページ公開			
事業全体としての課題				放射能が各地に降り注いだ事実はあり、不安を抱えている市民もいます。石岡市の放射線量等の水準は安心して暮らせるレベルではあるものの、どの水準を持って良しとするか、行政・市民・不安を抱える市民から見た、納得できるラインを設定することが難しいです。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値					
	実績値						
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	2,393	6,038	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	9,669	0	0	0	0	
	一般財源	0	741	7,022	881	491	
	実績額計	12,062	6,779	7,022	881	491	
	予算額計	12,062	7,688	7,022	881	491	
執行率		100 %	88.18 %	100 %	100 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	放射線測定箇所数		定期測定を行っている箇所数			箇所	
	放射線測定器貸出受付状況		※事務に関する説明書ベース(年表示)			件	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
1. 国が示す「地方自治体の検査計画」に基づき、茨城県との協力により検査対象品目の放射能検査を進めていきます。 2. 関係機関と協議し、地場製品の安全性PR等のために実施される放射能検査等について、支援していきます。 3. 学校給食については、これまでの検査結果から、その安全性が十分確認されてきたものの、平成26							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				生活環境部		生活環境課		
事業名	7031 環境保全対策経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	04 衛生費		
根拠法令	環境基本条例				項	01 保健衛生費		
					目	03 環境衛生費		
				主な内訳	需用費			
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	市民や事業所等			
	施策	07 環境保全の推進		意図 (どのように)	環境部門の施策・事業を整理し、今後の環境施策展開に活かしていきます。			
事業の概要				環境部門の施策・事業を整理し、環境各分野の対策に活かしていきます。 ※主に生活環境課環境担当の庶務経費				
事業全体としての課題				環境問題が複雑多様化しています。従前管理してきた大気・騒音等のほか、特に東日本大震災後の放射線量などをはじめ、省エネルギーや節電に対する市民の関心が高まってきています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標							
		年度	平成26年度		平成27年度			
		目標値						
	実績値							
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	1,000	2,100	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	0	5,289	14,706	3,257	137		
	実績額計	0	5,289	15,706	5,357	137		
	予算額計	0	7,814	15,706	5,357	137		
執行率		%	67.69 %	100 %	100 %	100 %		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度 (目標年度)		

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				生活環境部		生活環境課		
事業名	8694 霊園事業会計（総括）			予算	会計	09 霊園事業会計		
					款	×× 総務費		
					項	×× 施設管理費		
					目	×× 一般管理費		
根拠法令	墓地埋葬法・石岡市市営墓地条例等			主な内訳				
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ（生活・環境）		顧客（誰を）	市内に1年以上すんでいる方、霊園使用者			
	施策	07 環境保全の推進		意図（どのように）				
事業の概要				市営霊園（龍神山・半ノ木）を、本市に1年以上住所を有する方を対象に、1区画を限度として貸し出しています。 （市営霊園のほか、共同墓地等が存在します。）				
事業全体としての課題				龍神山霊園は、地形上、山裾にあり、勾配がきつく墓参に不便をきたしていることもあり、返還する利用者が毎年数名います。施設の修繕や改修等も検討する必要があります。 （市全体の施設の在り方、費用と収益の考え方を整理するする必要があります。）				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	市民向け残区画数（利用率）		龍神山、半ノ木霊園の一般向けに使用者を募集している区画数		%		
		年度	平成26年度	平成27年度				
		目標値	100	100				
	実績値							
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	23,273	28,042	19,374	19,408	18,960		
	一般財源	0	0	0	0	0		
	実績額計	23,273	28,042	19,374	19,408	18,960		
	予算額計	24,252	29,011	21,425	20,343	18,960		
執行率	95.96%	96.66%	90.43%	95.40%	100%			
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	市内にある市営霊園数		龍神山霊園 半ノ木霊園			園	2	
	市営霊園の営業日数		市営霊園の営業日数			日	365	
	参考：調定件数		平成26年度の調定件数			件	3,128	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		まちづくり協働課	
事業名		452 桜つつみ維持管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	02 総務費	
					項	01 総務管理費	
					目	13 諸費	
				主な内訳		委託料・使用料及び賃借料	
体系	政策	O1 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	公園利用者		
	施策	O6 公園・緑地の整備		意図（どのように）	潤いと安らぎを与えます。		
事業の概要				恋瀬川下流右岸（高浜愛嬌橋）堤防沿いに桜、つつじ、山茶花等の植栽や堤防と遊歩道・駐車場等を整備し、市民の憩いの場を確保します。			
事業全体としての課題				平成28年3月31日まで河川占有許可を受けているため、その後の維持管理について調整が必要となります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	維持管理		年間敷地内除草回数		回	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	3	3			
	実績値	3					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,301	1,502	1,319	1,333	1,340	
	実績額計	1,301	1,502	1,319	1,333	1,340	
	予算額計	1,306	1,505	1,323	1,339	1,340	
執行率		99.62 %	99.8 %	99.7 %	99.55 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	桜つつみ面積		実数			m ²	18,590.21
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
利用者の安全と、機能保持のため計画的な補修が必要であり、見直しの余地があります。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		まちづくり協働課	
事業名	461 交通安全対策経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	02 総務費	
根拠法令	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等				項	01 総務管理費	
					目	10 交通安全対策費	
				主な内訳	需用費・委託料・工事請負費・負担金		
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	交通安全団体		
	施策	01 交通安全の推進		意図 (どのように)	交通安全知識の普及及び交通安全の思想の高揚を図ります。		
事業の概要				市民に交通安全知識を普及させて、交通安全思想の高揚を図るとともに、交通安全施設等の整備により、安全な居住環境を整え、安心して生活できる街づくりを目的とします。毎月1日「交通安全の日」(啓発活動)石岡市民間交通指導員による児童の登校時における保護及び誘導・カーブミラーの設置・スクールゾーンの設置・石岡駅周辺3箇所の駐輪場を整備します。			
事業全体としての課題				高齢者の急速な増加、ライフスタイルの多様化などで、道路交通法を取り巻く環境が悪化してきています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	交通事故死者数の減少		街頭キャンペーンを実施することにより、交通事故の死者数を減少させる。石岡市における交通事故死者数		人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	0	0			
	実績値	6					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	327	316	299	274	299	
	一般財源	22,689	22,173	23,206	23,541	27,927	
	実績額計	23,016	22,489	23,505	23,815	28,226	
	予算額計	24,256	24,309	24,756	25,867	28,226	
執行率		94.89%	92.51%	94.95%	92.07%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	民間交通指導員育成推進		民間交通指導員定員			人	46
	駐輪場管理委託		・第1駐輪場 (グランマリアージュ側) ・第2駐輪場 (郵便局前)			日	307
石岡市交通安全対策協議会		交通安全協会石岡支部・八郷支部・交通安全母の会・女性ドライバー友の会連合会「交通安全の日」街頭活動			人	4,834	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
更なる交通安全への意識啓発を進めていきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		まちづくり協働課	
事業名		361 安全・安心まちづくり推進事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	02 総務費	
					項	01 総務管理費	
					目	13 諸費	
				主な内訳		需用費・負担金補助金及び交付金	
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	市民		
	施策	02 防犯対策の充実		意図 (どのように)	安全安心に生活できる環境を作ります。		
事業の概要		地域住民との協働（パトロール）により、犯罪の発生を未然に防止し、市民生活の安全確保・地域の防犯環境を整えます。エンゼルパトロール（無償ボランティアによる防犯パトロール活動）					
事業全体としての課題		地域の連帯意識の希薄化による防犯抑止力の低下が大きな社会問題として認識される中、子どもや女性を対象とした身近な場所での犯罪が後を絶たず、安全に対する不安感が増大しています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	エンゼルパトロール登録者数		平成23年度 1050人 平成24年度 862人 平成25年度 811人 平成26年度 807人		人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	1,000	1,000			
	実績値	807					
事業計画		過年度 (決算額) 平成23年度	過年度 (決算額) 平成24年度	過年度 (決算額) 平成25年度	過年度 (決算額) 平成26年度	現年度 (予算額) 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	439	929	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	2,382	2,660	3,566	3,661	5,092	
	実績額計	2,821	3,589	3,566	3,661	5,092	
	予算額計	2,915	3,982	3,692	4,024	5,092	
執行率		96.78 %	90.13 %	96.59 %	90.98 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	エンゼルパトロール登録者数		年間エンゼルパトロール会員登録者数			人	807
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
エンゼルパトロール(無償ボランティアによる防犯パトロール)会員の登録者の増加を図ります。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		まちづくり協働課	
事業名	550 街路灯・防犯灯事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	02 総務費	
根拠法令					項	01 総務管理費	
					目	13 諸費	
				主な内訳	電気料・街路灯設置工事・LED防犯灯設置補		
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	町内会等		
	施策	02 防犯対策の充実		意図 (どのように)	明るく住みよい街にします。		
事業の概要				夜間における犯罪の未然防止と通行の安全性を確保するため、必要な個所にLED防犯灯や街路灯を整備します。街路灯は、市が設置維持管理し、LED防犯灯は、自治会等で設置して工事費の2分の1(限度額有り)を市が補助。自治会で維持管理しています。			
事業全体としての課題				夜間の犯罪事故を未然に防止し、明るく住みよいまちづくりに大きな役割を果たしています。また、環境負荷の低減、省エネルギー化及び消費電力等の削減のため、LED防犯灯への器具交換の要望が多い状況です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	刑法犯罪件数		刑法犯の件数		件	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	830	830			
	実績値	778					
事業計画		過年度 (決算額) 平成23年度	過年度 (決算額) 平成24年度	過年度 (決算額) 平成25年度	過年度 (決算額) 平成26年度	現年度 (予算額) 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	3,801	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	7,288	9,273	11,504	14,907	12,951	
	実績額計	11,089	9,273	11,504	14,907	12,951	
	予算額計	10,612	9,308	11,693	15,009	12,951	
執行率		104.49%	99.62%	98.38%	99.32%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	LED防犯灯設置及び器具等交換灯数		LED防犯灯への交換及び新設灯数			灯	682
	街路灯設置灯数		工事及び電気料等を市が負担し、維持管理する。			灯	44
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
必要な場所への防犯灯・街路灯の整備を進めます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		まちづくり協働課	
事業名	648 消費者保護育成事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	07 商工費	
根拠法令					項	01 商工費	
					目	03 消費者行政費	
				主な内訳	報酬・委託料		
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	消費者		
	施策	03 消費生活の安全確保		意図 (どのように)	情報提供を行い、正しい知識を身につける確かな判断が出来るようになっていただく。		
事業の概要				消費者自身が自主的に商品知識や消費者保護等の諸制度を習得による消費者意識の向上を図るとともに、市民の消費生活に係る相談及び苦情の対応を適正かつ効率的に処理し、市民の消費生活安定及び向上を確保します。			
事業全体としての課題				消費生活が豊かになった反面、消費者が被害に遭うケースも年々増加しています。最近では、電子メール、封筒、電報による利用した覚えのない情報料の架空請求、催促が多くなっています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	消費者トラブル発生件数		平成23年度 294件 平成24年度 289件 平成25年度 380件 平成26年度 351件		件	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	250	250			
	実績値	351					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	2,212	200	3,082	960	962	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	2,857	3,151	3,102	2,932	3,052	
	実績額計	5,069	3,351	6,184	3,892	4,014	
	予算額計	5,743	3,515	6,394	4,079	4,014	
執行率		88.26 %	95.33 %	96.72 %	95.42 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	消費生活展に出展する団体		出展数			人	12
	石岡市くらしの会連絡会会員		消費生活に関する知識の普及、情報の提供等の啓発活動			人	48
相談員数		実数			人	3	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
消費者へのバックアップ体制の整ったまちを目指します。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		まちづくり協働課	
事業名		32 コミュニティ・新生活運動事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	02 総務費	
					項	01 総務管理費	
					目	13 諸費	
				主な内訳		補助金	
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	助成金を申請した自治会、町内会等のコミュニティ団体		
	施策	08 協働によるまちづくりの推進		意図 (どのように)	コミュニティの健全な発展を図り、住民間の連帯意識の向上を推進します。		
事業の概要		コミュニティ活動の推進を図るため、宝くじの収益金を財源にお祭り等の備品や遊具等の整備をします。					
事業全体としての課題		(財)自治総合センターから宝くじの収益金を財源に、お祭り等の備品や遊具等が整備され、コミュニティ活動の推進が図られます。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	コミュニティ助成団体		コミュニティ助成件数		件	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	2	2			
		実績値	1				
事業計画		過年度 (決算額) 平成23年度	過年度 (決算額) 平成24年度	過年度 (決算額) 平成25年度	過年度 (決算額) 平成26年度	現年度 (予算額) 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	5,000	2,548	3,600	2,512	5,016	
	一般財源	48	0	368	33	114	
	実績額計	5,048	2,548	3,968	2,545	5,130	
	予算額計	5,130	2,592	4,161	2,630	5,130	
執行率		98.4%	98.3%	95.36%	96.77%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	一般コミュニティ助成事業申請件数		自治会・町内会等のコミュニティ団体			件	1
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
今後も引き続きコミュニティ活動の推進を図って参ります。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		まちづくり協働課	
事業名		33 コミュニティセンター維持管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	02 総務費	
					項	01 総務管理費	
					目	13 諸費	
				主な内訳		委託料（指定管理者指定管理料）	
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	施設利用者		
	施策	08 協働によるまちづくりの推進		意図 (どのように)	施設を快適に利用していただく。		
事業の概要				各地区のコミュニティセンターの活用により、地域住民の相互交流及び教養文化の向上を図り、地域コミュニティの醸成を目指します。 指定管理者は、地域の住民団体（コミュニティセンター3箇所南台・杉並・鹿の子）			
事業全体としての課題				指定管理者に管理運営を委託したため、管理者も管理運営費等の収支報告や管理状況等の把握と自らの責任において経費等の削減を図っています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	アンケート調査満足度		南台コミュニティセンター 杉並コミュニティセンター 鹿の子コミュニティセンター		%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	100	100			
	実績値	100					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	2,441	2,659	4,283	2,699	2,705	
	実績額計	2,441	2,659	4,283	2,699	2,705	
	予算額計	2,477	2,672	4,451	2,731	2,705	
執行率		98.55%	99.51%	96.23%	98.83%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	・南台コミュニティセンター ・杉並コミュニティセンター ・鹿の子コミュニティセンター		コミュニティ活動支援施設数			施設	3
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
施設の老朽化もあり、今後、計画的に修繕を行っていきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				総務部		まちづくり協働課	
事業名	133 区長・協力員関係経費			予算	会計	01 一般会計	
	根拠法令	石岡市区長及び協力員条例			款	02 総務費	
体系		政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		項	01 総務管理費	
	施策	08 協働によるまちづくりの推進			目	01 一般管理費	
				顧客 (誰を)	区長・協力員		
				意図 (どのように)	区長・協力員の職務を遂行し、まちづくりに積極的に参加します。		
事業の概要				区や自治会の代表として、行政と住民の連携を図るため、パイプ役となる区長や協力員を市が委嘱し、報酬を支払っています。区長を構成員とした地域コミュニティーの団体である、石岡市区長会へ補助金を交付しています。地区の自主的な活動を促すため、区運営補助金を交付しています。			
事業全体としての課題				18年度までは合併前の旧体制（駐在員制度、区長制度）でしたが、19年度から新区長・協力員制度を導入しました。なお、任意団体であった石岡市自治会連合会と石岡市八郷地区区長連合会については、19年度からひとつの団体として統一し、23年度から名称を石岡市区長会と改めました。区運営補助金は、区の役割等に関する沿革を踏まえながら、新たな補助形態の検討が必要となっています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	自治組織加入率		区・自治会等への加入世帯/全世帯数		%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	85	85			
	実績値	74					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	48,522	48,690	48,269	47,964	45,710	
	実績額計	48,522	48,690	48,269	47,964	45,710	
	予算額計	49,249	49,427	49,097	49,072	45,710	
執行率		98.52%	98.51%	98.31%	97.74%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	石岡市区運営補助金		事業報告により把握する			地区	152
事業の成果と今後の方向性						見直し年度 (目標年度)	
地域の自主的な活動を支え、かつ、行政だけでは実現が困難な部分を把握し、区長協力員の役割に関する検討について、継続して取り組んでいきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				生活環境部		まちづくり協働課		
事業名	248 協働まちづくり推進事業			予算	会計	01 一般会計		
					款	02 総務費		
根拠法令					項	01 総務管理費		
					目	13 諸費		
				主な内訳	報償費			
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	市民			
	施策	08 協働によるまちづくりの推進		意図 (どのように)	地域社会に関心を持ちながら、地域の課題に対して自発的に取り組んでいただきます。			
事業の概要				市民と行政がそれぞれに持っている専門的な知識や技術などの特性を活かし、市民と行政が、お互いの情報を共有し、責任が明確で協力し合い課題の解決を目指す「協働まちづくり」に取り組んでいきます。				
事業全体としての課題				市民と行政が連携し、協力してまちづくりに取り組んでいくための役割分担や事業を推進するに当たり基本的なルールを定めます。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	ボランティアリーダーの育成		ボランティアリーダーとなる人材育成人数			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度				
		目標値	20	20				
		実績値	0					
事業計画	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度			
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	1,800		
	一般財源	1,433	184	327	753	0		
	実績額計	1,433	184	327	753	1,800		
	予算額計	1,742	326	406	910	1,800		
執行率	82.26%	56.44%	80.54%	82.75%	100%			
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	協働活動事例の周知	「協働」の取り組み事例を広報誌・ホームページに掲載する。					事例	0
事業の成果と今後の方向性							見直し年度 (目標年度)	
「石岡市協働のまちづくり条例」に示された協働の理念により、現在市民と協力し、行われている事業を分析し、その事業を発展向上させ、また新規事業を展開します。								

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		まちづくり協働課	
事業名		360 旭台会館管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	02 総務費	
					項	01 総務管理費	
					目	13 諸費	
				主な内訳		委託料（指定管理者指定管理料）	
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ（生活・環境）		顧客（誰を）	施設利用者		
	施策	08 協働によるまちづくりの推進		意図（どのように）	学習意欲の場として満足していただけるようにします。		
事業の概要				市民の交流の場及び各種団体の集いの場としての利用の他、各種講座を開催し、コミュニティの充実を図ります。			
事業全体としての課題				市民に期待される講座等を開講することにより、学習意欲を一層高める機会のある場として提供して行く必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	利用者の声		アンケート顧客満足度		%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	100	100			
		実績値	100				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	6,327	8,625	6,325	11,491	6,509	
	実績額計	6,327	8,625	6,325	11,491	6,509	
	予算額計	6,527	9,111	6,526	11,954	6,509	
執行率		96.94 %	94.67 %	96.92 %	96.13 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	指定管理者指定管理料 指定管理期間 25.4.1～30.3.31		施設の機能数 多目的ホール・視聴覚室（全）・視聴覚室（1）・視聴覚室（2）・和室・会議室（地下）・会議室（1）・会議室（2）			室	8
	施設利用人数		実数			人	31,667
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
施設設備の改修をし、施設の目的を十分に踏まえ、維持管理していきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		まちづくり協働課	
事業名		453 まちかど情報センター運営経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	02 総務費	
					項	01 総務管理費	
					目	13 諸費	
				主な内訳	委託料（指定管理者指定管理料）		
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ（生活・環境）		顧客（誰を）	施設利用者		
	施策	08 協働によるまちづくりの推進		意図（どのように）	情報の発信源として出来るだけ多くの人に利用していただきます。		
事業の概要		中心市街地の空き店舗を利用し、地域情報の発信拠点として、案内やイベントガイド等の情報提供を行います。インターネット、会議室の利用・各種イベントの開催					
事業全体としての課題		センターと市役所を専用回線で結んで議会中継等をしたり、インターネットに接続したパソコンで情報を入力、発信したりしています。メディアとして情報交換しています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	利用者の声		アンケート顧客満足度		%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	100	100			
	実績値	91					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	9	10	9	10	10	
	一般財源	9,883	9,885	9,906	10,091	9,899	
	実績額計	9,892	9,895	9,915	10,101	9,909	
	予算額計	9,939	9,895	9,926	10,187	9,909	
執行率		99.53%	100%	99.89%	99.16%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	指定管理者指定管理料 指定期間 23.4.1～28.3.31		会議室・市民サロン			室	2
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
地域情報の発信拠点となる施設であるため、観光案内やイベントガイド情報の提供を更に進めていきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		まちづくり協働課	
事業名	743 市民盆踊り大会事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	02 総務費	
					項	01 総務管理費	
					目	13 諸費	
根拠法令				主な内訳	委託料		
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	石岡市民		
	施策	08 協働によるまちづくりの推進		意図 (どのように)	多くの人に参加いただき、地域の活性化につなげます。		
事業の概要				市民盆踊り大会を市民盆踊り実行委員会に委託し、子ども輪投げ大会、盆踊りコンテスト、お楽しみ抽選会を実施しています。			
事業全体としての課題				市民ふれあい事業の一環であり、地域のイベントとして定着しているが、参加者の拡大が課題です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	参加者数		実数		人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	1,200	1,200			
		実績値	1,100				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	974	965	974	999	1,000	
	実績額計	974	965	974	999	1,000	
	予算額計	974	974	974	1,000	1,000	
執行率		100%	99.08%	100%	99.9%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	イベントメニュー数		真家みたまおどり・盆踊りコンテスト(団体・個人)・子ども輪投げ大会・お楽しみ抽選会			件	4
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
盆踊り実行委員会が、自主運営できるよう強化育成を図る必要があります。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				生活環境部		まちづくり協働課		
事業名	6704 結婚相談経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	02 総務費		
					項	01 総務管理費		
					目	13 諸費		
根拠法令					主な内訳	負担金		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ (健康・福祉)		顧客 (誰を)	未婚の男女			
	施策	03 子育て環境の充実		意図 (どのように)	できるだけ多くの出会いを提供します。			
事業の概要				少子化の要因でもある未婚者に対応するため、広域で結婚相談業務を行い、結婚申込者の受付、結婚適齢期に関する調査研究、結婚相談に関する啓発等により、結婚成立を目指します。結婚相談員 石岡市8名、小美玉市8名、計16名				
事業全体としての課題				近年の結婚事情における晩婚化現象、結婚しない若者の増加等、結婚に対する考え方が変化しており、特に農業後継者及び商家等は、深刻な問題となっています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	婚約成立数		結婚婚約成立を目指している 平成24年度：8組 平成25年度：5組 平成26年度：8組		組	29	
		年度	平成26年度		平成27年度			
		目標値	10		10			
	実績値	8						
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	496	567	551	545	660		
	実績額計	496	567	551	545	660		
	予算額計	496	568	552	546	660		
執行率		100%	99.82%	99.82%	99.82%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	結婚相談員会議の開催		毎月1回の結婚相談と広域での情報交換 ・相談員会議開催日数			日	12	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度 (目標年度)		
更なる出会いの場の提供や相談事業を充実し、色々な人と出会えるようバックアップを行います。								

平成27年度事務事業評価シート

新規		○	廃止	担当部		課名		
				生活環境部		まちづくり協働課		
事業名		9639 文書管理事務費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		石岡市区長及び協力員条例			款	02 総務費		
					項	01 総務管理費		
					目	02 文書広報費		
				主な内訳		委託料		
体系	政策	07 時代の変化に的確に対応できるまちへ（行政運営・経営）		顧客（誰を）	市民等			
	施策	01 積極的な情報発信と対話の充実		意図（どのように）	市報等を各区長及び協力員等に配布します。			
事業の概要		効率的に各世帯へ市報等が届くように、各区長及び協力員等に配布します。						
事業全体としての課題		各区長及び協力員等を通じて、効率的に各世帯へ市報等が届けられています。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標							
		年度	平成26年度		平成27年度			
		目標値						
	実績値							
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	7,174	6,819	4,647	4,719	4,997		
	実績額計	7,174	6,819	4,647	4,719	4,997		
	予算額計	7,174	6,949	4,983	4,997	4,997		
執行率		100%	98.13%	93.26%	94.44%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		市民課	
事業名	148 戸籍事務費			予算	会計	01 一般会計	
					款	02 総務費	
					項	03 戸籍住民基本台帳費	
					目	01 戸籍住民基本台帳費	
根拠法令		戸籍法		主な内訳			
体系	政策	07 時代の変化に的確に対応できるまちへ（行政運営・経営）		顧客（誰を）	一般市民		
	施策	02 庁舎の整備・行政サービスの充実		意図（どのように）			
事業の概要				国民の出生から死亡に至るまで、親族法上の身分関係を公文書たる戸籍に登録し、これを公証します。戸籍に係る証明、戸籍届出書受付（出生、死亡、婚姻等）などです。			
事業全体としての課題				証明書交付申請、戸籍届出時の本人確認の徹底と、身分に関する記録を正確に記録することです。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	戸籍処理件数		本籍人の受理・送付の累計件数 3449件 / 非本籍の受理件数 393件 / 戸籍にかかる証明累計件数 27783件		件	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	30,000	30,000			
		実績値	31,625				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	13,039	12,604	12,938	12,604	
	一般財源	13,497	291	2,203	966	2,198	
	実績額計	13,497	13,330	14,807	13,904	14,802	
	予算額計	13,556	13,511	14,965	13,995	14,802	
執行率	99.56 %	98.66 %	98.94 %	99.35 %	100 %		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	戸籍処理件数		本籍人の受理・送付の累計件数 3449件 非本籍の受理件数 393件 戸籍にかかる証明累計件数 27783件 目標値は参考値であり、過去5年間の平均値とする。			件	31,625
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
正確な事務処理と迅速対応の向上を目指し、市民サービスに努めます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		市民課	
事業名	149 人口動態調査経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	02 総務費	
					項	03 戸籍住民基本台帳費	
					目	01 戸籍住民基本台帳費	
根拠法令		人口動態調査令, 人口動態調査令施行規則			主な内訳		
体系	政策	07 時代の変化に的確に対応できるまちへ（行政運営・経営）			顧客（誰を）	一般市民	
	施策	02 庁舎の整備・行政サービスの充実			意図（どのように）		
事業の概要				出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の届出書に基づいて人口動態調査票を作成します。			
事業全体としての課題				人口動態調査票に正確に記録することです。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	人口動態調査		毎月調査票を保健所へ報告。（年12回）		件	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	12	12			
		実績値	12				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	70	69	71	73	71	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	△13	△35	△17	△55	0	
	実績額計	57	34	54	18	71	
	予算額計	70	69	69	72	71	
執行率		81.43%	49.28%	78.26%	25%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	人口動態調査		出生数・死亡数・死産数・婚姻数・離婚数の累計を、毎月保健所へ報告			回	12
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
個人情報の管理に努め、正確な数値を保健所へ報告します。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		市民課	
事業名	150 照会事務費			予算	会計	01 一般会計	
					款	02 総務費	
					項	03 戸籍住民基本台帳費	
					目	01 戸籍住民基本台帳費	
根拠法令		戸籍法, 公職選挙法		主な内訳			
体系	政策	07 時代の変化に的確に対応できるまちへ（行政運営・経営）		顧客（誰を）	特定者		
	施策	02 庁舎の整備・行政サービスの充実		意図（どのように）			
事業の概要				叙位・叙勲等の申請, 法令等で定められている資格・免許の欠格事由に対する照会に対し, 適格性判断のための証明を行います。			
事業全体としての課題				叙位叙勲の申請, 法令等で定められている資格, 免許取得に関する各種身分照会に対し適格な判断が求められています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	叙位・叙勲・資格照会		叙位・叙勲・資格照会累計件数		件	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	1,000	1,000			
		実績値					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	92	43	67	0	0	
	実績額計	92	43	67	0	0	
	予算額計	96	96	96	0	0	
執行率		95.83%	44.79%	69.79%	%	%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	叙位・叙勲・資格照会		叙位・叙勲・資格照会累計件数			件	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		市民課	
事業名	154 旅券事務費			予算	会計	01 一般会計	
					款	02 総務費	
根拠法令	旅券法				項	03 戸籍住民基本台帳費	
					目	01 戸籍住民基本台帳費	
体系	政策	07 時代の変化に的確に対応できるまちへ（行政運営・経営）		顧客（誰を）	一般市民		
	施策	02 庁舎の整備・行政サービスの充実		意図（どのように）			
事業の概要				旅券の申請交付事務を行います。			
事業全体としての課題				旅券の不正取得を防ぐために、申請者の本人確認、書類審査を厳格に行う必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	旅券交付件数		旅券交付件数 （目標値は参考値であり過去4年間の平均値とする）		件	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	1,600	1,600			
	実績値	1,427					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,292	1,293	1,288	1,537	1,167	
	実績額計	1,292	1,293	1,288	1,537	1,167	
	予算額計	1,303	1,308	1,322	1,576	1,167	
執行率		99.16 %	98.85 %	97.43 %	97.53 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	旅券交付		旅券交付枚数 目標値は参考値であり、過去4年間の平均値とする			件	1,427
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
申請者に対し、迅速な対応を心がけ、的確な助言とサービス向上に努めます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		市民課	
事業名		250 住民基本台帳事務費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		住民基本台帳法			款	02 総務費	
					項	03 戸籍住民基本台帳費	
					目	01 戸籍住民基本台帳費	
				主な内訳			
体系	政策	07 時代の変化に的確に対応できるまちへ（行政運営・経営）		顧客（誰を）	一般市民		
	施策	02 庁舎の整備・行政サービスの充実		意図（どのように）			
事業の概要				住民の居住関係の公証、選挙人名簿の登録、その他住民に関する事務処理の基礎を行います。住民登録にかかる証明、住民登録異動等（転入、転出、転居）などを行います。			
事業全体としての課題				証明書交付申請及び異動届出時の本人確認の徹底の必要があります。また、住民に関する記録の適正な管理と正確な記録を行う必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	自動交付機発行件数		本庁、支所、公民館、まちかど情報センター自動交付機による証明書発行枚数の合算		件	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	18,000	18,000			
		実績値	16,631				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	6,364	10,525	11,897	10,815	10,924	
	一般財源	△94	14	△446	402	0	
	実績額計	6,270	10,539	11,451	11,217	10,924	
	予算額計	6,672	10,985	13,265	13,023	10,924	
執行率		93.97%	95.94%	86.32%	86.13%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	自動交付機発行件数		本庁、支所、公民館、まちかど情報センター自動交付機による証明書発行枚数の合算			件	16,631
	市民カード発行		市民カード発行枚数 目標値は参考値であり、過去4年間の平均値とする。			枚	3,028
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
今後についても、正確な情報提供を行い、個人情報については慎重に取り扱っていきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		市民課	
事業名	254 住民基本台帳ネットワーク運用経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	02 総務費	
根拠法令	住民基本台帳法				項	03 戸籍住民基本台帳費	
					目	01 戸籍住民基本台帳費	
体系	政策	07 時代の変化に的確に対応できるまちへ（行政運営・経営）		顧客（誰を）	一般市民		
	施策	02 庁舎の整備・行政サービスの充実		意図（どのように）			
事業の概要				全国の市区町村の住民基本台帳をネットワークで結び、氏名、住所などの情報を国や都道府県を含めた行政機関で共有し、電子政府自治体を支えています。			
事業全体としての課題				平成28年1月から社会保障・税番号制度による個人番号カードの交付開始に伴い、住基カードの新規発行が中止となる予定です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	住基カード発行枚数		住基カード発行枚数 （目標値は参考値であり、過去4年間の平均値とする）		枚	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	266	200			
	実績値	241					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	126	118	119	118	
	一般財源	708	473	464	371	609	
	実績額計	708	599	582	490	727	
	予算額計	778	794	771	818	727	
執行率		91%	75.44%	75.49%	59.9%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	住基カード発行		住基カード発行枚数 目標値は参考値であり、過去4年間の平均値とする。平成28年1月から新規発行が中止となる。			枚	241
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
今後についても、処理の迅速化と正確さを目指し、個人情報については慎重に取り扱っていきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		市民課	
事業名	362 外国人届出等事務費			予算	会計	01 一般会計	
					款	02 総務費	
根拠法令	外国人登録法 住民基本台帳法（平成24年7月9日以降）				項	03 戸籍住民基本台帳費	
					目	01 戸籍住民基本台帳費	
体系	政策	07 時代の変化に的確に対応できるまちへ（行政運営・経営）		顧客（誰を）	外国人		
	施策	02 庁舎の整備・行政サービスの充実		意図（どのように）			
事業の概要				国内に在留する外国人の居住関係及び身分関係を明確にして、在留外国人の「公正な原票管理」に資することとします。住基法の一部を改正する法律により、外国人住民を住基法の適用対象に加えることになり、住民票の作成となりました。			
事業全体としての課題				証明書交付申請及び異動届出時の本人確認の徹底の必要があります。また、住民に関する記録の適正な管理と正確な記録を行う必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	外国人登録処理件数		外国人事務取扱い件数 （目標値は参考値である）平成24年7月に制度が改正される		件	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	2,000	2,000			
	実績値	1,180					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	389	801	281	274	281	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	△50	△573	△48	△44	0	
	実績額計	339	228	233	230	281	
	予算額計	389	360	379	279	281	
執行率		87.15%	63.33%	61.48%	82.44%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	外国人登録処理件数		外国人事務取扱い件数 平成24年7月に制度が改正される			件	1,180
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
今後についても、迅速に正確な処理を行い、個人情報については慎重に取り扱っていきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		市民課	
事業名	649 臨時運行許可事務費			予算	会計	01 一般会計	
					款	02 総務費	
					項	01 総務管理費	
					目	13 諸費	
根拠法令		道路運送車両法,石岡市自動車臨時運行許可に関する施行規則			主な内訳		
体系	政策	07 時代の変化に的確に対応できるまちへ（行政運営・経営）		顧客（誰を）	一般市民		
	施策	02 庁舎の整備・行政サービスの充実		意図（どのように）			
事業の概要				運行要件を満たしていない自動車の新規登録や車検証の有効期間が満了した自動車の継続審査を受ける場合等に、自動車臨時運行許可番号標識（仮ナンバー）を貸与します。			
事業全体としての課題				貸与期間内に返却されない場合があることなどから、適正な利用を推進する必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	臨時運行許可件数		臨時運行許可件数 （目標値は参考値であり、過去4年間の平均値とする）		件	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	930	930			
	実績値	881					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	738	667	660	57	
	一般財源	35	△686	△615	△660	0	
	実績額計	35	52	52	0	57	
	予算額計	60	60	57	57	57	
執行率		58.33%	86.67%	91.23%	0%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	臨時運行許可手数料		臨時運行許可件数 目標値は参考値であり、過去4年間の平均値とする。			件	881
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
今後についても、迅速に正確な処理を行い、市民サービスに努めます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		市民課	
事業名		650 印鑑登録証明事務費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市印鑑条例			款	02 総務費	
					項	03 戸籍住民基本台帳費	
					目	01 戸籍住民基本台帳費	
				主な内訳			
体系	政策	07 時代の変化に的確に対応できるまちへ（行政運営・経営）		顧客（誰を）	一般市民		
	施策	02 庁舎の整備・行政サービスの充実		意図（どのように）			
事業の概要				印鑑登録することにより、個人の財産・権利を保護する。			
事業全体としての課題				印鑑の登録及び証明により財産・権利を保護する。 平成28年1月から開始される個人番号カードの利用も検討する必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	自動交付機取扱い件数		本庁、支所、公民館、まちかど情報センター合算		件	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	18,000	18,000			
		実績値	16,631				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	458	460	448	237	
	一般財源	385	△111	△92	△126	0	
	実績額計	385	347	368	322	237	
	予算額計	407	407	407	419	237	
執行率		94.59%	85.26%	90.42%	76.85%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	新規印鑑登録者数		新規印鑑登録者累計数 目標値は参考値であり、過去4年間の平均値とする。			件	2,632
	印鑑証明交付枚数		印鑑証明交付件数（自動交付機 9,869件） 目標値は参考値であり、過去4年間の平均値とする			件	9,869
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
今後についても、迅速に正確な処理を行い、個人情報については慎重に取り扱っていきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		保険年金課	
事業名	36 成人保健事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	04 衛生費	
根拠法令	石岡市後期高齢者人間ドック等健診補助交付要綱			項	01 保健衛生費		
				目	05 市民健康管理費		
				主な内訳	需用費 役務費 負担金補助及び交付金		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ (健康・福祉)		顧客 (誰を)	75歳以上 (一定の障害がある場合は65歳以上) の方		
	施策	01 健康づくりの推進		意図 (どのように)	高齢期における安心した生活のために、市民の健康保持と増進を図ります。		
事業の概要				後期高齢者の健康の保持増進のため、人間ドック等の受診者に対して健診補助金を交付します。補助対象は、市内に住所を有する茨城県後期高齢者医療広域連合の被保険者であり、かつ市税・後期高齢者医療保険料を完納されている方です。なお、補助金として助成した費用は、茨城県後期高齢者医療広域連合より「後期高齢者医療 制度特別対策補助金」として交付されます。			
事業全体としての課題				制度の周知に努め、人間ドック等の受診者の増加を目指します。定期的な受診を推進して生活習慣の見直しや疾病の早期発見・早期治療を促し、健康保持と健康管理意識を高めて、後期高齢者が健康で安心した生活を送れるよう寄与します。また、副次効果として疾病の重症化を未然に防ぐことによる医療費の抑制も期待できます。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	人間ドック受診者数		人間ドック受診者数		人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	100	120			
	実績値	100					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	1,290	1,476	1,479	1,929	2,365	
	一般財源	76	21	0	52	39	
	実績額計	1,366	1,497	1,479	1,981	2,404	
	予算額計	1,765	1,764	1,900	2,002	2,404	
執行率		77.39 %	84.86 %	77.84 %	98.95 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	人間ドック補助件数		人間ドック等の受診者に対し、以下のとおり補助金を交付。 日帰りまたは1泊人間ドック20,000円、脳ドック(健康診査無)13,000円、脳ドック(基本健診有)25,000円			件	100
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
人間ドック等の受診者数は前年比33%増の100人であり、大幅に増加しました。今後も、定期的な受診の推進と補助制度についての周知に努め、さらなる受診者の増加を目指します。また、受診を機会として生活習慣の見直しや疾病の早期発見・早期治療を促し、後期高齢者の健康保持と健康管理意識を高めて健康で安心した生活を送れるよう寄与します。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				生活環境部		保険年金課		
事業名	153 後期高齢者医療経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	03 民生費		
根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律				項	01 社会福祉費		
					目	06 老人医療給付費		
				主な内訳	委託料 負担金補助及び交付金			
体系	政策	05 健康で笑顔があらわれるのびやかなまちへ (健康・福祉)		顧客 (誰を)	75歳以上 (一定の障害がある場合は65歳以上) の方			
	施策	08 社会保障制度の安定した運営		意図 (どのように)	市民の高齢期における適切な医療の確保のため、療養給付費負担金等を広域連合に支払います。			
事業の概要				運営主体は茨城県後期高齢者医療広域連合です。広域連合が医療給付や保険料の決定等の事務、市が窓口事務及び保険料の徴収事務を担っています。その他、市は広域連合からの委託事業である健康診査業務の実施及び各種市町村負担金 (後期高齢者医療広域連合負担金、療養給付費負担金など) の支払い、後期高齢者医療特別会計への繰出 (保険基盤安定繰出、事務費繰出) などの事務を行っています。				
事業全体としての課題				少子高齢化が急ピッチで進行するとともに高齢者の医療費は年々増大しています。そのような状況の中で高齢者の医療費を安定的に支え、医療サービスの質を維持、向上していくため「後期高齢者医療制度」が創設されました。円滑な制度運営のための財政基盤の安定・強化や、保険料負担に関する公平性の確保などが課題となっています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	健康診査受診率		健康診査受診者 / (被保険者数-施設入所者等健康診査対象外者)		%	29年度	
		年度	平成26年度	平成27年度				
		目標値	18		19.5			
		実績値	18.1					
事業計画	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度			
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	105,316	113,675	115,557	124,532	130,176		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	9,980	10,012	10,380	11,401	12,669		
	一般財源	728,077	740,903	741,036	773,032	791,317		
	実績額計	843,373	864,590	866,973	908,965	934,162		
	予算額計	858,093	880,322	881,455	920,672	934,162		
執行率	98.28 %	98.21 %	98.36 %	98.73 %	100 %			
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	健康診査受診率		健康診査受診率			%	18.1	
	後期高齢者医療療養給付費負担金		高齢者の医療の確保に関する法律に基づく負担金 (医療費1/12相当)			千円	697,292	
後期高齢者医療広域連合負担金		茨城県後期高齢者医療広域連合の運営のための共通経費			千円	23,225		
事業の成果と今後の方向性						見直し年度 (目標年度)		
高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、事業を適正に実施しています。安定した制度運営のための各種市町村負担金の支払いを滞りなく進め、広域連合からの委託事業である健康診査業務についても円滑に実施しました。今後も、健康診査については積極的な受診の推進、健康管理意識の高揚、疾病の予防と重症化の未然防止に努め、高齢者の健康で安心した生活に寄与していきます。								

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		保険年金課	
事業名		252 基礎年金事務費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		国民年金法			款	03 民生費	
					項	01 社会福祉費	
					目	04 国民年金費	
				主な内訳		需用費・役務費	
体系	政策	05 健康で笑顔がえられるのびやかなまちへ (健康・福祉)		顧客 (誰を)	日本国内に住所のある20歳以上の人		
	施策	08 社会保障制度の安定した運営		意図 (どのように)	高齢・障害・死亡により生活の安定がそなわれることを、国民の共同連帯によって防止し、健全な生活の維持及び向上に寄与することを目的とする。		
事業の概要		被保険者の資格・保険料・給付に関する相談業務を行います。 被保険者の資格・保険料・給付に関する届書を受付し年金事務所に進達します。					
事業全体としての課題		少子高齢化が進む中、支える側である現役世代の数が減り、支えられる受給者世代が増える状況にあります。 年金記録・納付等の問題がある中、雇用も不安定となっているため、未納者が増加しています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	被保険者数		17,000人(第1号11,900人・任意140人・第3号4,960人)		人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	17,000	17,000			
		実績値	15,909				
事業計画		過年度 (決算額) 平成23年度	過年度 (決算額) 平成24年度	過年度 (決算額) 平成25年度	過年度 (決算額) 平成26年度	現年度 (予算額) 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	1,503	1,390	1,335	1,628	2,595	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	251	0	0	0	
	実績額計	1,503	1,641	1,335	1,628	2,595	
	予算額計	2,357	2,314	1,999	1,949	2,595	
執行率		63.77%	70.92%	66.78%	83.53%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	茨城県都市国民年金協議会負担金		県都市国民年金協議会定期総会 1名 国民年金事務主管係長・主務者研修会 5名			回	3
	制度の周知		広報への掲載 冊子・パンフレットの配布			回	5
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
制度改正等に留意し、法律等に基づいて事業を適切に実施していきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		保険年金課	
事業名	652 医療福祉一般事務費			予算	会計	01 一般会計	
					款	03 民生費	
					項	01 社会福祉費	
					目	02 医療福祉費	
根拠法令		石岡市医療福祉費支給に関する条例		主な内訳	扶助費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ (健康・福祉)		顧客 (誰を)	妊産婦・小児(乳児～中学3年生)・母子家庭の 母子・父子家庭の父子・重度心身障害者		
	施策	08 社会保障制度の安定した運営		意図 (どのように)	医療費の負担を軽減し、小児の健全育成及び妊産婦 母子家庭・父子家庭および障害者の健康の保持増進を図る。		
事業の概要				市内に住む医療保険加入者で、妊産婦・中学3年生までの小児(中学生は入院のみ)・母子家庭の母子・父子家庭の父子・重度心身障害者を対象とします。(所得制限有り) 医療費のうち、保険診療の一部自己負担金相当額を助成します。(マル福自己負担金有り) 県内の医療機関等については現物給付、県外は償還払とします。			
事業全体としての課題				医療福祉制度改革による未就学児童の負担割合の引き下げ、マル福制度改革による所得制限の引き下げにより医療費の負担額は減少しています。しかし制度改革が頻繁に行われ、対象者への周知が追いつきません。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	対象者数		対象者数9,820人		人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	8,811	8,811			
		実績値	9,820				
事業計画		過年度 (決算額) 平成23年度	過年度 (決算額) 平成24年度	過年度 (決算額) 平成25年度	過年度 (決算額) 平成26年度	現年度 (予算額) 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	188,402	200,566	198,844	188,844	211,318	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	52,044	51,960	57,107	54,773	50,579	
	一般財源	192,287	191,570	176,034	197,362	215,625	
	実績額計	432,733	444,096	431,985	440,979	477,522	
	予算額計	432,733	456,043	473,481	486,279	477,522	
執行率		100%	97.38%	91.24%	90.68%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	新電算共同処理システム委託料		医療福祉費請求書資格確認業務件数			件	132,525
	一部負担金の助成件数		医療福祉費受給者に係る医療費の一部負担金の助成件数			件	135,491
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
今後も制度改革に留意し、条例等に基づき事業を適正に実施していきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		保険年金課	
事業名	746 医療福祉市単独事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	03 民生費	
					項	01 社会福祉費	
					目	02 医療福祉費	
根拠法令		石岡市医療福祉費支給に関する条例			主な内訳	扶助費	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ (健康・福祉)		顧客 (誰を)	県医療福祉費補助対象外の中学3年生までの 小児・妊産婦および中学生の外来分		
	施策	08 社会保障制度の安定した運営		意図 (どのように)	少子化対策の充実のため、小児・妊産婦に係る医療費を 助成することにより、子育て家庭への経済的支援を図る。		
事業の概要				医療福祉費県補助非該当の小児・妊産婦に対し保険診療の一部自己負担額を助成する(所得制限の撤廃)とともに(小児現物・妊産婦償還)、15才に達する最初の3月31日まで(中学3年)の外来・調剤にかかる費用(現物)も助成します。			
事業全体としての課題				少子化対策の一環ですが、市単独事業であるため、国や県の補助はありません。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	対象者数		小児 2,453人 妊産婦 28人 合計 2,481人		人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	4,460	4,460			
	実績値	2,481					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	23,738	
	一般財源	975	2,258	3,625	37,256	26,231	
	実績額計	975	2,258	3,625	37,256	49,969	
	予算額計	975	4,868	4,902	55,363	49,969	
執行率		100%	46.38%	73.95%	67.29%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	一部負担金の助成件数		4月1日より小学4～6年生の全児童を対象に入院・外来等の医療費の現物給付の助成及び県補助対象外の小学3年生までの助成。10月1日より県補助対象外の小児に対し保険診療の一部自己負担額を助成する(所得制限の撤廃)、15才に達する最初の3月31日まで(中学3年)の外来・調剤にかかる費用を助成。			件	20,584
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
県制度の改正も関与してくるため、制度改正等に留意し、条例等に基づいて事業を適切に実施していきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		保険年金課	
事業名	7022 国民健康保険会計（総括）			予算	会計	03 国民健康保険会計	
					款	×× ー	
					項	×× ー	
					目	×× ー	
根拠法令		国民健康保険法		主な内訳			
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ（健康・福祉）		顧客（誰を）	国民健康保険被保険者		
	施策	08 社会保障制度の安定した運営		意図（どのように）	事業概要のとおり		
事業の概要				国保事業は、地域住民の医療を保障する目的で国が定める法律のもと国民健康保険税と国庫負担金等の特定収入を財源に市町村の公営事業として運営されているものです。			
事業全体としての課題				医療費が増加する一方、景気低迷による所得減少により大切な財源である国民健康保険税の税収が伸びず厳しい運営を強いられています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	国民健康保険特別会計		国民健康保険特別会計全体経費		千円	H27年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	9,364,959	10,653,786			
		実績値	8,748,628				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	2,237,863	2,469,599	2,307,238	2,189,223	0	
	県支出金	390,925	519,344	508,267	486,473	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	2,874,852	3,074,660	3,179,309	3,244,513	0	
	一般財源	2,900,474	2,762,147	2,797,213	2,828,419	0	
	実績額計	8,404,114	8,825,750	8,792,027	8,748,628	0	
	予算額計	9,092,727	9,186,872	9,477,378	9,364,959	0	
執行率	92.43%	96.07%	92.77%	93.42%	%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	国民健康保険特別会計における給付事業並びに保健事業実施経費		被保険者の疾病・負傷による医療機関受診に関し、保険者負担分として国保連合会から診療報酬が請求されたものに対して支払いを行うものです。			千円	8,748,628
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
保険者の広域化が行われる予定のため、今後の予算編成や事業実施方法などの変更が予定されています。今年度より共同事業拠出金並びに共同事業交付金の見直しがあり、年度内にはマイナンバーの導入が検討されています。						平成29年度（予定）	

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		保険年金課	
事業名	8691 後期高齢者医療会計（総括）			予算	会計	12 後期高齢者医療会計	
					款	×× ー	
					項	×× ー	
					目	×× ー	
根拠法令		高齢者の医療の確保に関する法律		主な内訳		徴収費 後期高齢者医療広域連合納付金 諸支出金	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ（健康・福祉）		顧客（誰を）	75歳以上（一定の障害がある場合は65歳以上）の市民		
	施策	08 社会保障制度の安定した運営		意図（どのように）	高齢期における適切な医療の確保のため、保険料に関する事務を行います		
事業の概要				後期高齢者医療制度は、高齢期の適切な医療を確保するための制度であり、運営主体は茨城県後期高齢者医療広域連合です。医療給付や保険料の決定等の事務を広域連合が行い、市は窓口事務および保険料の徴収事務を担います。広域連合と連携して安定した制度運営を図り、市民の高齢期における適切な医療の確保に努めています。			
事業全体としての課題				高齢者の増加とそれに伴う医療費の増大が進む中、高齢者の医療費を安定的に支え、医療サービスを維持向上していくために「後期高齢者医療制度」が創設されました。制度の是非が議論された時期もありましたが、現在では現行制度を基本として必要な改善を行っていくことが適当であると結論付けられています。安定した制度運営のための財政基盤の安定・強化、保険料負担に関する公平性の確保などが課題となっています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	保険料収納率（現年度分）		（収納額－還付未済金）/調定額		%	H26
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	99.5	99.5			
	実績値	99.18					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	678	1,008	1,268	899	1,419	
	一般財源	606,186	653,059	673,231	686,953	721,872	
	実績額計	606,864	654,067	674,499	687,852	723,291	
	予算額計	628,678	669,081	688,259	702,863	723,291	
執行率		96.53 %	97.76 %	98 %	97.86 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	保険料収納率（現年度）		公平公正な保険料負担と安定した制度運営のため、保険料の収納率の向上を目指します。 （収納額－還付未済額）/調定額			%	99.18
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
運営主体である茨城県後期高齢者医療広域連合と連携のもと市の担当事務を適正に進めるとともに、徴収率の回復に努めました。徴収事務に関しては、引き続き広報などを活用して、保険料が制度運営の大切な財源であることを被保険者に周知して理解を得ること、コンビニ収納や口座振替を推進して納入者の利便性を図ること、滞納者に対する働きかけなどを行い、徴収率の回復に努めていきます。							

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				生活環境部		水道課		
事業名		455 特別会計繰出金		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		地方公営企業法			款	04 衛生費		
					項	03 上水道費		
					目	01 上水道費		
				主な内訳				
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	水道使用者			
	施策	05 上水道の整備		意図 (どのように)				
事業の概要				高料金対策及び統合水道に係る統合前の簡易水道の建設改良に要する経費について、地方公営企業繰出金について、(総務省自治財政局長通知)に基づき繰出すことにより、上水道事業の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図っています。				
事業全体としての課題				自然条件等により建設改良費が割高なため資本費が高額となり高水準の料金設定になる。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	有収率		有収水量÷配水量		%	平成26年度	
		年度	平成26年度		平成27年度			
		目標値	79		81			
		実績値						
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	116,837	111,546	102,378	88,904	77,267		
	実績額計	116,837	111,546	102,378	88,904	77,267		
	予算額計	0	111,547	102,378	88,904	77,267		
執行率		%	100%	100%	100%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	統合前簡易水道の企業債元利償還金(1/2)		繰出しの基準は、統合水道に係る統合前簡易水道の企業債元利償還金の2分の1である。					
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)		
平成34年度までに企業債償還計画に沿って償還します。なお、利率の高いものは財政健全化計画により、通達のあったものについては借り換え等を行い、利率の低いものにしていく必要があります。								

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				生活環境部		水道課		
事業名		7023 水道事業会計全般		予算	会計	〇〇		
根拠法令					款	××		
					項	××		
					目	××		
				主な内訳				
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	水道使用者			
	施策	05 上水道の整備		意図 (どのように)				
事業の概要		安全でおいしい水を供給するため、水源の水質保全と水量の確保を図り、適正な施設・設備の管理を行い安定した給水を行います。						
事業全体としての課題		石岡市八郷地区の地下水削減における水需要の不足を解消するため、送水管整備の最重要課題があります。その他、水源管理、施設の老朽化、災害対策、サービスの向上、財政基盤の強化、環境問題への取り組み等種々の課題が生じています。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	有収率		有収水量÷配水量		%	平成26年度	
		年度	平成26年度		平成27年度			
		目標値	79		81			
		実績値						
事業計画		過年度 (決算額) 平成23年度	過年度 (決算額) 平成24年度	過年度 (決算額) 平成25年度	過年度 (決算額) 平成26年度	現年度 (予算額) 平成27年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	827,977	863,927	825,043	850,776	0		
	実績額計	827,977	863,927	825,043	850,776	0		
	予算額計	839,012	901,274	851,213	850,776	0		
執行率		98.68%	95.86%	96.93%	100%	%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	配水管布設替		老朽配水管の更新及び民有地に布設されている配水管の解消。			m	152	
	浄水施設更新		既存施設の機能を維持するため、計画的に更新する。			箇所	4	
	取水井戸改修		井戸水の安定取水を目指し、水量の確保を図る。			箇所	2	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)		

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		市民会館	
事業名		456 施設運営経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	02 総務費	
					項	01 総務管理費	
					目	09 市民会館費	
				主な内訳		需用費, 役務費, 委託料	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者		
	施策	05 文化・芸術の推進		意図（どのように）	文化・芸術に接する機会を提供する。		
事業の概要		文化、芸術活動の場として施設を提供する。 自主事業等を開催し、文化施設としての役割を担う。					
事業全体としての課題		施設のよりよい利用促進とサービスの向上、施設のあり方や管理運営方法など今後の方向性について、総合的に検討する必要がある。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	施設利用者数		オーテトリウム棟及び管理棟の利用人数		人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	50,000	50,000			
		実績値	54,228				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	7,738	6,369	7,501	7,371	
	一般財源	6,721	3,646	3,077	4,453	3,578	
	実績額計	6,721	11,384	9,446	11,954	10,949	
	予算額計	10,472	13,416	12,128	14,094	10,949	
執行率		64.18%	84.85%	77.89%	84.82%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	市民会館運営委員会		報告及び今後の会館のあり方について			回	2
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	

平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				生活環境部		市民会館	
事業名		745 施設維持管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	02 総務費	
					項	01 総務管理費	
					目	09 市民会館費	
				主な内訳		需用費・委託料	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者		
	施策	05 文化・芸術の推進		意図（どのように）	安心・安全・快適な施設環境を提供する。		
事業の概要		施設の適正な維持管理を実施する。					
事業全体としての課題		施設のあり方や管理運営方法などについて検討が必要である。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	施設利用者数		オーテトリウム棟及び管理棟の利用人数		人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	50,000	50,000			
		実績値	54,228				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	5,329	0	0	0	0	
	一般財源	13,879	20,159	27,431	22,289	19,168	
	実績額計	19,208	20,159	27,431	22,289	19,168	
	予算額計	20,718	20,098	28,687	23,000	19,168	
執行率		92.71%	100.3%	95.62%	96.91%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	ターボ冷凍機保守点検業務委託		期始調整・冷房中間点検・期末調整・オフ点検・その他（凝縮器・蒸発器のチューブ清掃）各年1回			回	1
	設備管理業務委託		日常業務（常駐1名）電気工事士（高圧）2級ボイラー技師・危険物乙種第4類			名	1
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	